

未来の世代のために 過去からまなぶ

かつて日本に戦争がありました。
少年・少女たちも戦争準備に駆り出されました。

とくに、悲惨だったのは世界で類を見ない
残忍な「生体実験」を満州で現地の人々に
やったことです。それは731部隊と言わ
れています。その実験の手助けをさせられ
た多くの少年がいました。そして、日本国
内でも瀬戸内海の小さな島で「毒ガス」を作ったときにも少年や少女たちが駆り
出されていました。

今でも世界で繰り広げられている戦闘によって、多くの子どもたちが犠牲になっ
ています。

当時の少年・少女たちが残してくれた写真や絵画の記録からだからこそ、日本の
過去の悲劇をふり返りながら、「対岸の火事」ではなく日本の未来をになっている
少年・少女や幼い子どもたちが犠牲にならないよう願っています。



大久野島の毒ガス工場

展 示：2024年11月3日（日）13：00～17：00
4日（月）11：00～17：00

★入場無料

講演会：2024年11月4日（月）14：00～15：00

講 演：奥村 豊（京都教区司祭）

エイミ ツジモト（国際ジャーナリスト）

会 場：カトリック河原町教会ヴィリオンホール
京都市中京区河原町三条上る

主 催：京都教区カトリック正義と平和協議会

お問い合わせ：075 - 223 - 3340（月・火・木曜日 10：00～17：00）

e-mail：seiheikyo@kyoto.catholic.jp